

平成23年11月17日

議会報告会報告書

議会広報広聴特別委員会委員長 酒井睦夫 様

議会報告会 3班  
班長 秋間 高義  
小田桐 仙  
加藤 啓子  
菅野 浩考  
坂巻 忠志  
根本 守  
宮田 一成

私の班は議会報告会を開催し、その概要は次のとおりでしたので、ご報告します。

記

- 1 日時 平成23年11月13日（日）  
午前10時～午前11時30分  
[前半]午前10時～午前10時30分  
[後半]午前10時30分～午前11時30分
- 2 場所 東部公民館
- 3 欠席議員 無
- 4 参加者数 59人
- 5 報告内容  
[前半] 共通テーマ  
「予算はどう使われたのか」平成22年度決算

[後半] 各班独自テーマ

- ・放射線対策について
- ・都市計画道路 3・4・10 号線の現状について

## 6 意見交換内容

(1) 決算報告について

Q 一般会計と連結決算ベースでの市債発行残高の開きについてと債務負担行為の 200 億の内容について

A 特別会計が入っていないため。小山小 PFI 等の債務による市債発行等 Y 市有地や市の固有財産の評価損をしたときは住民が負担をしなくてはならなくなるので土地の下落に伴う評価損も公表すべきである

Q.こまぎ安心館ができたあとの待機者の数はいつ現在の数値か？

A.9月上旬の数値である

(2) 放射能問題について

Q.貸出機を受けて測ったら 0.43 あったので放射能対策室に電話をしたら「まだ低い方ですよ」と言われた。高いところがまだまだあるならマップ等で早く知らせしてほしい

A.対応の悪いことについてはしっかりと市に申し入れます。

Q.学校の除染について 0.3 を上回らないと庭のすきとりきをおこなわないのは、しないのは不公平である。守谷市のように全部すべき。

A.現在は放射能低減化計画に基づいて除染作業をすすめている。今回の説明は市の施策であって議員はそれぞれ考えが違うのでここでは回答できないが数値の高いところについては対応するように申し入くように努めたい。

Q 3・4・10 号線は夢物語になった。できないならできないと

はっきり言うべきであり、票のために安易に期待を持たせるべきでない。

A.引き続き各議員で質問していく。

Q.パークホームズなどは後からわかってきたのだからその言うことを聞いてアンダーにしたりすることがおかしい。

## 7 参加者から議会への要望

特になし

## 8 所感

・大勢の方の参加をいただくことができて良かったと思う。

・放射線対策は市民の関心も高い問題であるが、その割に若い方の参加が少なかった。

・放射能に関しての関心が高く、対応も充分とは言えないようなところも意見の中から感じた。100点はとれなくても70点取れるような対応をしていきたい。

・改選後初の報告会だったこともあり、多くの方にお越しいただいた。タウンミーティングではないので市の報告を中心にするのではなく、議会としての報告という形にしていけるようにするのが今後の課題であると考えている。